

Ⅱ 共同教育学部

1. 志望方法

志望方法欄に示した方法で志望してください。

課程	日程	系	専攻	志望方法		
学校教育 教員養成 課程	前期 日程	人文社会系	国語専攻	左記の3専攻を組み合わせ第1、第2、第3志望とすることができます。 なお、第1志望のみ、または、第1志望と第2志望までとすることもできます。		
			社会専攻			
			英語専攻			
		自然科学系	数学専攻		左記の3専攻を組み合わせ第1、第2、第3志望とすることができます。 なお、第1志望のみ、または、第1志望と第2志望までとすることもできます。	
			理科専攻			
			技術専攻			
		芸術・生活・健康系	音楽専攻			左記の4専攻のうち第1志望のみとします。
			美術専攻			
			家政専攻			
	保健体育専攻					
	教育人間科学系	教育専攻	左記の3専攻を組み合わせ第1、第2、第3志望とすることができます。 なお、第1志望のみ、または、第1志望と第2志望までとすることもできます。			
		教育心理専攻				
		特別支援教育専攻				
	後期 日程	人文社会系	国語専攻	左記の3専攻を組み合わせ第1、第2、第3志望とすることができます。 なお、第1志望のみ、または、第1志望と第2志望までとすることもできます。		
			社会専攻			
英語専攻						
自然科学系		数学専攻	左記の3専攻を組み合わせ第1、第2、第3志望とすることができます。 なお、第1志望のみ、または、第1志望と第2志望までとすることもできます。			
		理科専攻				
		技術専攻				
芸術・生活・健康系		美術専攻			左記の3専攻のうち第1志望のみとします。	
		家政専攻				
		保健体育専攻				
教育人間科学系	特別支援教育専攻	左記の1専攻のみ志望することができます。				

1 第2志望以降で合格した場合は、卒業に必要な免許種は、合格した専攻に合わせたものになります。

2. 選抜方法

課程・系 専攻名			選抜方法等	大学入学 共通テスト	個別学力検査等				
					学力試験	実技試験	面接	小論文	外国語にお けるリスニ ングテスト
学校 教育 教員 養成 課程	人文社会系	国語専攻	前期	○	×	×	○	○	×
			後期	○	×	×	○	×	×
		社会専攻	前期	○	×	×	○	○	×
			後期	○	×	×	○	×	×
		英語専攻	前期	○	×	×	○	○	×
			後期	○	×	×	○	×	×
	自然科学系	数学専攻	前期	○	×	×	○	○	×
			後期	○	×	×	○	×	×
		理科専攻	前期	○	×	×	○	○	×
			後期	○	×	×	○	×	×
		技術専攻	前期	○	×	×	○	○	×
			後期	○	×	×	○	×	×
芸術・生活・健康系	音楽専攻	前期	○	×	○	○	○	×	
		後期	実施しない						
	美術専攻	前期	○	×	○	○	○	×	
		後期	○	×	○	○	×	×	
	家政専攻	前期	○	×	×	○	○	×	
		後期	○	×	×	○	×	×	
	保健体育専攻	前期	○	×	○	○	○	×	
		後期	○	×	○	○	×	×	
	教育人間科学系	教育専攻	前期	○	×	×	○	○	×
			後期	実施しない					
教育心理専攻		前期	○	×	×	○	○	×	
		後期	実施しない						
特別支援教育専攻	前期	○	×	×	○	○	×		
	後期	○	×	×	○	×	×		

- 第1志望の専攻に課せられた試験等を全て受験しなければ、失格となります。
- 第1志望の専攻に課せられた大学入学共通テスト、個別学力検査等及び調査書を総合して合否を判定します。
なお、個別学力検査等(実技試験、面接、小論文)のいずれかに著しく不良のものがあつた場合は、不合格とします。

(I) 個別学力検査等の教科・科目等

日程	系・専攻	教科・科目名等	試験時間	出題意図	摘要	教科・科目名等	試験時間	出題意図	摘要	教科・科目名等	試験時間	出題意図	摘要																									
前期日程	人文社会系	国語専攻	1時間30分	教職に対する愛着、基本的な資質と態度、教育への関心、教職を目指すために必要な基礎学力に加え、ものごとを複数の視点から考察し判断する力、自己の考えを的確に表現し他者に伝えることができる力、他者が表現する考えを受け取る力を問います。	注1参照	(集団面接/面接員複数/口頭試験を含む)面接	約30分	教育への関心と意欲、協調性等、学校教員になるための資質・能力を問います。加えて、各専攻の入学受入方針(アドミッション・ポリシー)の観点からも、資質・能力等を問います。		実技試験(音楽・声楽)	約3時間	正しい声のフォームや唱法で、旋律の歌い方や表現がいかに音楽的であるかをみます。	注2参照																									
		社会専攻																																				
		英語専攻																																				
	自然科学系	数学専攻	1時間								教職に対する愛着、基本的な資質と態度、教育への関心、教職を目指すために必要な基礎学力に加え、ものごとを複数の視点から考察し判断する力、自己の考えを的確に表現し他者に伝えることができる力、他者が表現する考えを受け取る力を問います。	注1参照		(集団面接/面接員複数/口頭試験を含む)面接	約30分	教育への関心と意欲、協調性等、学校教員になるための資質・能力を問います。加えて、各専攻の入学受入方針(アドミッション・ポリシー)の観点からも、資質・能力等を問います。		実技試験(音楽・器楽)	約3時間	テナゴ設定、ダイナミックス、リズム、それに音質等が適性に表現されているかをみます。	注2参照																	
		理科専攻																																				
		技術専攻																																				
	芸術・生活・健康系	音楽専攻	1時間30分																教職に対する愛着、基本的な資質と態度、教育への関心、教職を目指すために必要な基礎学力に加え、ものごとを複数の視点から考察し判断する力、自己の考えを的確に表現し他者に伝えることができる力、他者が表現する考えを受け取る力を問います。	注1参照		(集団面接/面接員複数/口頭試験を含む)面接	約30分	教育への関心と意欲、協調性等、学校教員になるための資質・能力を問います。加えて、各専攻の入学受入方針(アドミッション・ポリシー)の観点からも、資質・能力等を問います。		実技試験	3時間	形体、量、空間などを描画することにより、美術の基礎的な能力をみます。	注2参照									
		美術専攻																																				
		家政専攻																																				
		保健体育専攻																									1時間	教職に対する愛着、基本的な資質と態度、教育への関心、教職を目指すために必要な基礎学力に加え、ものごとを複数の視点から考察し判断する力、自己の考えを的確に表現し他者に伝えることができる力、他者が表現する考えを受け取る力を問います。		注1参照	(集団面接/面接員複数/口頭試験を含む)面接	約30分	教育への関心と意欲、協調性等、学校教員になるための資質・能力を問います。加えて、各専攻の入学受入方針(アドミッション・ポリシー)の観点からも、資質・能力等を問います。		実技試験	約3時間30分	基礎的な運動能力及び運動種目に関する能力をみます。	注2参照
		教育専攻																																				
		教育心理専攻																																				
教育人間科学系	特別支援教育専攻	1時間30分	教職に対する愛着、基本的な資質と態度、教育への関心、教職を目指すために必要な基礎学力に加え、ものごとを複数の視点から考察し判断する力、自己の考えを的確に表現し他者に伝えることができる力、他者が表現する考えを受け取る力を問います。	注1参照	(集団面接/面接員複数/口頭試験を含む)面接	約30分	教育への関心と意欲、協調性等、学校教員になるための資質・能力を問います。加えて、各専攻の入学受入方針(アドミッション・ポリシー)の観点からも、資質・能力等を問います。		実技試験	約3時間30分			基礎的な運動能力及び運動種目に関する能力をみます。														注2参照											
	国語専攻																																					
	社会専攻																																					
後期日程	人文社会系	英語専攻								約30分	教育への関心と意欲、思考力、協調性等、学校教員になるための資質・能力を問います。加えて、各専攻の入学受入方針(アドミッション・ポリシー)の観点からも、資質・能力等を問います。		(集団面接/面接員複数/口頭試験を含む)面接	約30分	教育への関心と意欲、思考力、協調性等、学校教員になるための資質・能力を問います。加えて、各専攻の入学受入方針(アドミッション・ポリシー)の観点からも、資質・能力等を問います。		実技試験	3時間			形体、量、空間などを描画することにより、美術の基礎的な能力をみます。															注2参照		
		数学専攻																																				
		理科専攻																																				
	自然科学系	技術専攻																約30分	教育への関心と意欲、思考力、協調性等、学校教員になるための資質・能力を問います。加えて、各専攻の入学受入方針(アドミッション・ポリシー)の観点からも、資質・能力等を問います。		(集団面接/面接員複数/口頭試験を含む)面接	約30分	教育への関心と意欲、思考力、協調性等、学校教員になるための資質・能力を問います。加えて、各専攻の入学受入方針(アドミッション・ポリシー)の観点からも、資質・能力等を問います。		実技試験	約3時間30分			基礎的な運動能力及び運動種目に関する能力をみます。								注2参照	
		美術専攻																																				
		家政専攻																																				
	芸術・生活・健康系	保健体育専攻																約30分								教育への関心と意欲、思考力、協調性等、学校教員になるための資質・能力を問います。加えて、各専攻の入学受入方針(アドミッション・ポリシー)の観点からも、資質・能力等を問います。			(集団面接/面接員複数/口頭試験を含む)面接	約30分	教育への関心と意欲、思考力、協調性等、学校教員になるための資質・能力を問います。加えて、各専攻の入学受入方針(アドミッション・ポリシー)の観点からも、資質・能力等を問います。		実技試験	約3時間30分	基礎的な運動能力及び運動種目に関する能力をみます。			注2参照
		教育専攻																																				
		教育心理専攻																																				
	教育人間科学系	特別支援教育専攻	約30分	教育への関心と意欲、思考力、協調性等、学校教員になるための資質・能力を問います。加えて、各専攻の入学受入方針(アドミッション・ポリシー)の観点からも、資質・能力等を問います。		(集団面接/面接員複数/口頭試験を含む)面接	約30分	教育への関心と意欲、思考力、協調性等、学校教員になるための資質・能力を問います。加えて、各専攻の入学受入方針(アドミッション・ポリシー)の観点からも、資質・能力等を問います。										実技試験									約3時間30分							基礎的な運動能力及び運動種目に関する能力をみます。	注2参照			
		国語専攻																																				
		社会専攻																																				

注1 小論文については、次のとおりです。

- (1) 全専攻について共通の問題(1題)を課します。これに加え、音楽、美術、保健体育専攻を除く全専攻においても1題の共通の問題を課します。
- (2) 評価に当たっては、次の三点を特に重視します。
 - ① 問題のテーマをよく理解し得たか。
 - ② 問題のテーマに関連した基礎的な知識を持っているか。
 - ③ 記述に当たっての論理の運びが正しく、論旨が明快であるか。
- (3) 出題の範囲は、特に限定しません。

注2 実技試験の内容は、次のとおりです。(65・66ページ)

音楽・美術・保健体育専攻実技試験内容

[I] 音楽専攻

○声楽試験と器楽試験を次のとおり行います。

1 声楽試験

次の(1)、(2)を演奏してください。

(1) コールユーブンゲン視唱

コールユーブンゲン第1巻(No.1～No.59)より当日1曲指定します。固定ド、移動ドのいずれかで歌ってください。

【注】 以下の楽譜を参考にしてください(試験において使用する楽譜は本学で用意します)。

大阪開成館：『全訳コールユーブンゲン』

音楽之友社：『コールユーブンゲン 巻1』

全音楽譜出版社：『全訳コールユーブンゲン1』

(2) 『コンコーネ 50番』Op.9 中声用より、23番(ト長調)、33番(変イ長調)の中から当日指定された1曲を暗譜で演奏してください。

【注】 1 任意に移調しないこと。

2 固定ド、移動ドのいずれかで歌ってください。

3 伴奏者は本学で用意します。

2 器楽試験

選択課題

下記、(a)、(b)いずれかを選択してください。

(a) ピアノ

任意の自由曲1曲を暗譜で演奏してください。反復記号による繰り返しは省略してください。

(b) 管、弦、打楽器(邦楽器を含む。)及びピアノ

次の①、②を演奏してください。反復記号による繰り返しは省略してください。

① 次の楽器の中から一つを選択し、中級程度以上の任意の楽曲又は練習曲を無伴奏で演奏してください。

管楽器：フルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォン、ファゴット、ホルン、トランペット、
トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ

弦楽器：ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ

打楽器：小太鼓、マリンバ

邦楽器：箏、三味線

【注】 使用する楽器は各自持参してください。ただし、以下の楽器は本学のものを使用してください。

・マリンバ musser [音域A～C 4 1/2オクターヴ] マレットは持参してください。

・ハープ Aoyama Orpheus 47A [47弦ペダルハープ 音域0G～7C]

② ピアノ：任意の自由曲1曲を暗譜で演奏してください。反復記号による繰り返しは省略してください。

(注) 1 声楽試験及び器楽試験においては、演奏を途中で打ち切ることがあります。

2 受験者は、「様式 前1 実技試験に関する届出用紙」に必要事項を記入の上、他の出願書類とともに提出してください。

[Ⅱ] 美術 専攻

前期日程

鉛筆デッサン

- ・モチーフ、イーゼル、カルトン、描画用紙、定着液は本学で用意します。
- ・鉛筆、消具等は、受験者が持参してください。
- ・実技試験時間は3時間です。

後期日程

鉛筆デッサン

- ・モチーフ、イーゼル、カルトン、描画用紙、定着液は本学で用意します。
- ・鉛筆、消具等は、受験者が持参してください。
- ・実技試験時間は3時間です。

[Ⅲ] 保健体育 専攻

前期日程

1. 基礎的な運動能力に関する試験

全員が受験してください。具体的な検査内容は当日説明します。

2. 運動種目に関する試験

下記のA群より1種目、B群より1種目を選択し、計2種目を受験してください。

A群：器械運動（マット運動及び跳び箱運動）

陸上競技（ハードル走及び走り幅跳び）※天候により内容を変更する場合があります。

ダンス（現代的なリズムのダンス）

B群：柔道（受け身及び基本となる技（投げ技、抑え技））

バレーボール（パスやサーブなどを含む基本的なボール操作の技能）

バスケットボール（シュートやパスなどを含む基本的なボール操作の技能）

※ 実技試験に必要な運動用具（グラウンド用シューズ及び体育館シューズ、選択する運動種目に必要な服装・用具（柔道着、受験する種目用シューズ等）は、受験者が持参してください。すべての実技試験においてスパイクシューズは使用できません。

※ 受験者は、「様式 前2 実技試験に関する届出用紙」に必要事項を記入の上、他の出願書類とともに提出してください。（特に出場大会名については、正式大会名を記入してください。）

※ 運動クラブの経験年数については、現在までの総経験年数を記載してください。

（例 主たる運動クラブ名が水泳の場合：小学校で6年間、高等学校で3年間所属していた場合には経験年数は9年と記載してください。）

後期日程

基礎的な運動能力に関する試験

※ 実技試験に必要な運動用具（グラウンド用シューズ及び体育館用シューズ）は、受験者が持参してください。すべての実技試験においてスパイクシューズは使用できません。

※ 受験者は、「様式 後1 実技試験に関する届出用紙」に必要事項を記入の上、他の出願書類とともに提出してください。（特に出場大会名については、正式大会名を記入してください。）

※ 運動クラブの経験年数については、現在までの総経験年数を記載してください。

（例 主たる運動クラブ名が水泳の場合：小学校で6年間、高等学校で3年間所属していた場合には経験年数は9年と記載してください。）

(4) 学力試験等の配点

日程	系・専攻		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点											
	専攻	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	合計		
前期日程	人文社会学系	国語専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	100	200			800		
		社会専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	100	200	300	100	400		
		英語専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	100	200	300	100	400		
	自然科学系	数学専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	*100	*100	200	200	200	300	100	900		
		理科専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	*100	*100	200	200	200	300	100	900		
		技術専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	*100	*100	200	200	200	300	100	900		
		芸術・生活・健康系	音楽専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	*100	*100	100	100	200	200	300	700	
	教育人間科学系	美術専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	*100	*100	100	100	200	200	300	700		
		家政専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	*100	*100	100	100	200	300	100	700		
		保健体育専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	*100	*100	100	100	200	200	400	700		
		教育専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	100	200	300	100	800		
	後期日程	人文社会学系	社会専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	100	200		※	800	
			英語専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	100	200		※	800	
			自然科学系	数学専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	*100	*100	300	200	200		※	1,000
		自然科学系	理科専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	*100	*100	300	200	200		※	1,000	
			技術専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	*100	*100	300	200	200		※	1,000	
			芸術・生活・健康系	美術専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	*100	*100	100	100	200	350	※	700
			家政専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	200	200		※	900	
教育人間科学系		保健体育専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	200	200	100	※	900		
		特別支援教育専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	100	200		※	800		

- (注) 1 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等については、39・40ページを参照してください。
- 2 大学入学共通テストの英語の配点は、リーディング100点、リスニング100点となっていますが、本学では、リーディングとリスニングの配点を4:1とします。具体的には、リーディング160点満点、リスニング40点に換算し、合わせて200点満点とします。なお、英語を選択しリスニングを免除された場合はリーディングの点数(100点)の傾斜配点(×2.0)を行い、英語以外の外国語を選択した場合には、筆記の点数(200点)を配点とします。
- 3 後期日程の自然科学系(数学専攻、理科専攻、技術専攻)では、大学入学共通テストの配点について、「数学」に傾斜配点(×1.5)、「理科」に傾斜配点(×2.0)を行います。
- 4 後期日程の家政専攻及び後期日程の保健体育専攻では、大学入学共通テストの配点について、「理科」に傾斜配点(×2.0)を行います。
- 5 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。
- 6 面接は、教育への関心と意欲、思考力、協調性など、学校教員になるための資質・能力を入学受入方針(アドミッション・ポリシー)に照らして総合的に評価します。なお、面接時間は状況に応じて変わる場合があります。
- 7 後期日程の面接(※印)は総合判定の資料とします。

5. 受験心得

- 1 「群馬大学受験票」及び「大学入学共通テスト受験票」を必ず持参し、試験場に入構の際、提示してください。なお、合格後入学手続の際にも必要となりますので大切に保管してください。
- 2 課せられた試験等は、全て受験しなければ失格となります。
- 3 試験室では、「群馬大学受験票」記載の受験番号と同じ番号の席に着き、本学受験票と大学入学共通テスト受験票を机上の右上隅においてください。
- 4 遅刻した場合は、入構確認を行っている職員に申し出てください。
なお、試験開始後 30 分までの遅刻者は、受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。
- 5 試験時間中は、監督者の指示に従ってください。
- 6 以下のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、受験資格を失うことになります。
また、悪質と判断された場合は、警察に被害届を提出する場合があります。
 - (1) 写真票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入した場合
 - (2) カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを見たりすること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
 - (3) 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。
 - (4) 配付された問題冊子や解答用紙を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
 - (5) 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めること。
 - (6) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類をかばん等にしまわず、身に付けていたり、使用すること。
 - (7) 「解答やめ。」の指示に従わず、解答を続けること。
 - (8) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為や監督者等の指示に従わないこと。
 - (9) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- 7 試験時間中に日常生活騒音等（監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打ち合わせなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。
- 8 試験開始時には必ず解答用紙（下書用紙とも）に本学受験番号及び氏名を記入してください。
- 9 途中退場は認めません。
- 10 試験終了時には、直ちに答案から手を離し、監督者の指示を待ってください。
- 11 本学受験票及び大学入学共通テスト受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、次のとおりです。これ以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。
 - ・黒鉛筆（HBに限る。）（美術専攻の実技試験を除く）、鉛筆キャップ、シャープペンシル
 - ・プラスチック製の消しゴム
 - ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
 - ・時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。）
 - ・眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの。）
- 12 解答は HB の鉛筆（シャープペンシル可）を使用してください。（美術専攻の実技試験を除く）
- 13 マスクを必ず持参し、着用してください。
- 14 このほか受験上の注意事項を試験場に掲示しますから、よく見てください。
- 15 諸注意があるので定められた時刻までに試験室に入室してください。
- 16 保健体育専攻の受験者は、実技試験における万一の事故等に備え、健康保険証を持参してください。